

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：在宅医療推進担当  
 内線：3545

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B32	在宅緩和ケア充実支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	埼玉県地域保健医療計画	宣言項目		02	健康・医療・介護の安心確保	SDGsゴール	3
	令和5年度			分野施策	010205	地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット		
1 事業概要 緩和ケアを必要とする患者が住み慣れた自宅等で安心して療養できる環境を整備するため、がん診療連携拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所等との連携体制を構築するとともに、在宅緩和ケアに対応できる人材の育成を図る。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 在宅緩和ケア地域支援事業 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議 1,601千円 イ 在宅緩和ケア地域連携構築事業 ・郡市医師会によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制構築、及び適切に在宅緩和ケアを提供できる医療・ケア従事者の育成 8,850千円 (2) 事業計画 令和元年度 ・在宅緩和ケアの提供体制に関する実態調査・分析の実施 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議（在宅緩和ケア推進検討委員会）の設置、開催 ・郡市医師会（在宅医療連携拠点）によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制の構築・強化を図るための会議体の設置、開催 ・がん拠点病院等の緩和ケア医師や緩和ケア認定看護師等による医療用麻薬の処方や疼痛管理等に関する専門的講習（研修）の実施 令和2年度 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議（在宅緩和ケア推進検討委員会）の開催 ・郡市医師会（在宅医療連携拠点）によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制の構築・強化を図るための会議体の開催 ・がん拠点病院等の緩和ケア医師や緩和ケア認定看護師等による医療用麻薬の処方や疼痛管理等に関する専門的講習（研修）の実施 令和3年度～ ・検討会議における議論に基づく在宅緩和ケア体制の充実に向けた具体的取組の実施 (3) 事業効果 在宅における緩和ケアの提供体制を充実させることにより、最期まで住み慣れた自宅等で療養したいという患者・家族の希望を実現する環境を整えることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金							
決定額	10,451	10,451					0	0	
前年額	10,451	10,451					0		